

東日本大震災復興支援特別紙面

Vol.8

RA
Media Team
復興支援メディア隊

今の校舎は地震の影響で使えなくなっていました。
校庭に仮設校舎の建築がはじまりました。

新しい校舎。



じいちゃんの船が津波で流されたので、船を造り直しました。
今の時期だとアワビがとれます。

じいちゃんの海進丸。



大船渡市立第一中学校。三年生が「街作り」をテーマに実施した「働く人から学ぶ」の一コマ。
地元の建設会社の現場監督とのワークショップ活動のあと、外に出てバックホーの操作を体験。

僕らは、街作りの一員。

被災地の子供たちが撮った
写真の中にみる
復興への足音

今回の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
大震災は日本全体に大きな被害を及ぼす大惨事となりました。しかし、被災地の復興活動は今も大きく動き続けています。NPO法人映像情報士協会が中心となって立ち上げられた「復興支援メディア隊」は、被災地の映像情報を大量に配信することで風評被害の影響軽減を目指しています。その活動の一つとして、被災地の小中学生ら子どもたちにカメラを提供し、子どもたちの眼がとらえた復興の真実の姿を発信しています。震災後、被災地やその近隣支援地はもとより、日本中から助け合いの動きが起こり、「秩序ある復興」が粛々と進んでいます。映像からそうした状況を見ることにより、被災地から遠く離れていても、復興の足取りを正しく理解し、協力の手段を考えることができるはずです。

復興を支援する産業界各社と、日刊工業新聞社は復興支援メディア隊の活動に賛同し、その情報発信活動を支援します。

公式 web サイト


<http://www.ramediateam.org>

You Tube ページ



映像を You Tube チャンネルとしてご覧頂けます。
<http://www.youtube.com/user/RAmediateam#p/u>

facebook ページ



企画制作：日刊工業新聞社・NPO法人 映像情報士協会

新しい東北は、もう始まっている。